授業科目名： 日本史Ⅰ	教員の免許状取得のための 必修科目（高校地歴） 選択科目（中学社会）	単位数： 2単位	担当教員名： 堀川　徹 担当形態：　単独
実務内容 （実務家教員の場合）			
科　目	教科及び教科の指導法に関する科目（中学校　社会、高等学校　地理歴史）		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項 ・日本史・外国史 ・日本史		

「学位授与の方針」との関係

DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる（専門知）
DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる（実践力）

授業のテーマ及び到達目標

【授業のテーマ】
高等学校の地理歴史科の教員を目指す者が、日本史（原始・古代から中世）を多角的に学び、基礎的な知識及び知識を得るための方法論を修得する。

【到達目標】
・原始・古代から中世までの日本史の大まかな流れを説明できる。
・日本史（原始・古代から中世）に関する歴史的事項を多角的に理解し、説明することができる。
・日本列島のみならず、周辺地域との関連のなかで日本史（原始・古代から中世）を理解し、説明することができる。
・問題意識をもって、自ら主体的に学ぶことができる。
・歴史的事項の因果関係・相関関係について理解し、説明することができる。

授業の概要

日本史（原始・古代から中世）について、周辺地域との関りに留意しながら概観する。単に歴史的事項の羅列にとどまらず、歴史的事項の因果関係・相関関係に着目する。

授業計画

第１回：原始からヤマト政権へ―テキスト①1章～3章―
第２回：5世紀・6世紀の東アジアと倭国―テキスト①4章・5章―
第３回：律令国家の形成―テキスト①6章・7章―
第４回：奈良時代の中央と地方―テキスト①8章・9章―
第５回：遣唐使と天平文化―テキスト①10章・11章―
第６回：平安京の時代―テキスト①12章～14章―
第７回：摂関政治と東アジア―テキスト①15章～17章―
第８回：地方政治の変容と院政―テキスト①18章～20章―
第９回：中世の日本―テキスト②1章・2章―
第１０回：中世の武士・朝廷・宗教―テキスト②3章～5章―
第１１回：北条氏の時代と新たな仏教―テキスト②6章～8章―
第１２回：鎌倉幕府の滅亡と南北朝時代―テキスト②9章～11章―
第１３回：室町殿と守護大名―テキスト②12章・13章―
第１４回：中世の村落と戦国時代の開幕―テキスト②14章～16章―
第１５回：戦国大名と地域社会―テキスト②17章・18章―
科目修得試験

スクーリングでの学修

スクーリングでは第3回、第12回を中心に、7世紀および13世紀の歴史について概観する。そのほか歴史学そのものについて解説する。

テキスト

①佐藤信編（2016）『大学の日本史　1.古代』山川出版社、978-4-634-60031-7
②五味文彦編（2016）『大学の日本史　2.中世』山川出版社、978-4-634-60032-4

参考書・参考資料等

岩波新書　シリーズ日本古代史（全6冊）
岩波新書　シリーズ日本中世史（全4冊）
ちくま新書　歴史講義シリーズ

学生に対する評価

スクーリング評価（25%）、レポート評価（25%）、科目修得試験（50%）